

2019 年度 放課後児童専門育成支援師資格認定講習会 募集要項

本協会資格取得者（登録会員）の方はご周知のとおり、本協会が認定している資格は以下の3種類に大別できます。いずれも原則的には、国の放課後児童支援員認定資格取得者（見込含）の方々を対象としたものです。

①放課後児童育成支援師®

放課後児童支援員認定資格取得者が、4科目24時間の講習会を履修し、より高度な実践的知識と技能を修得することで取得できる資格です。

→2019年度は東京都で開催します。11月頃から申込受付開始！

②放課後児童専門育成支援師

放課後児童育成支援師®の資格取得者（見込含）が、特定の分野について計12時間の講習会を履修し、その分野の専門的な知識と技能を修得することで、その分野についての資格を取得できます。

→2019年度は「学校連携コース」申込受付開始！

③放課後児童高度育成支援師

放課後児童育成支援師®の資格取得者（見込含）が、実践研究報告書を作成し、育成支援の質的向上や職員研修の企画・実施に求められる、育成支援実践を研究的な視点で省察し言語化する能力を修得することで取得できる資格です。

→2019年度は、申込受付期間中 2019年5月31日〆切

この度の募集要項は、上述の通り「②放課後児童専門育成支援師 学校連携コース」資格認定に限定したものととなります。

■会場 岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館 きらめきプラザ 703会議室
(〒710-0251 岡山県岡山市北区南方2丁目13-1)

■時間 1日目 9時30分～16時40分（お昼休憩を挟みます）
2・3日目 13時00分～16時10分

■資格取得要件

「放課後児童育成支援師®」を当該年度までに取得している（見込含む）こと。

■必要経費

20,000円（受講料・資料代・資格認定料込み） ※郵便払込み手数料が別途必要となります。

受講決定後にお送りする、所定の払込取扱票（郵便局）にてお支払いいただくようになります。

■2019 年度 放課後児童専門育成支援師資格 学校連携コース シラバス

コース名	学校連携コース		担当講師 (所属)	周防 美智子 (岡山県立大学)
会 場	きらめきプラザ703会議室			中山 芳一 (岡山大学)
時間数	12 時間 (90 分×8 コマ)	担当形態	単独	
研修概要	放課後児童クラブと学校とが連携するために必要な理論を学ぶとともに、実際に所属クラブにおいてそれぞれの実態も踏まえながら連携のための方法を見出した上で実践し、さらに一定期間の実践を省察することで、さらなる連携のための改善の糸口を見つけられる。			
研修目的	放課後児童支援員は、2015 年度より我が国が提示する放課後児童クラブ運営指針に基づいた実践が求められるようになった。しかし、各クラブの実態に応じて実現のための具体的なあり方や手立てはいまも模索中である。その中でも、運営指針が示す学校との連携については、いわゆる縦割り行政による軋轢も相まって、様々な問題を孕んでいるため具体化も困難な状況にある。そこで、学校との連携に必要な理論と実際を学び、この困難な状況を打破し得る専門職者としての放課後児童支援員を一人でも多く輩出することを目的とする。			
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.学校との連携に関する理論を理解できる。 2.学校との連携のための具体的な手立てを所属するクラブの実態に応じて構築できる。 3.構築した手立てを実践し、その内容を言語化した上で改善できる。 			
計 画	回	日 程	内 容	講 師
	1	7 月 7 日 (日) 9:30~16:40	<理論：90 分×4 コマ> 学校との連携をつくり出すために①	周防美智子
	3	7 月 20 日 (土) 13:00~16:10	<演習：90 分×2 コマ> 各クラブと学校との連携メソッド開発	中山 芳一
4	9 月 21 日 (土) 13:00~16:10	<演習：90 分×2 コマ> 学校との連携メソッドの省察		
テキスト等	毎回ワークシート、レジュメ等を配布する			
評 価	<ol style="list-style-type: none"> ①すべての講義・演習の出席（遅刻は認めない）を前提とする ②2 回目の終了後に提示するレポート（理論に対する理解度を評価） ③3 回目に作成した学校との連携メソッド案（実現可能性を評価） ④4 回目のプレゼンテーション（連携メソッドの実践と省察の内容を評価） ※②：30 点、③：30 点、④40 点（計 100 点）60 点以上を合格とする			
備 考	3 回目終了後の 2 か月間で学校との連携メソッドを実際に試行できなければ、4 回目の省察が困難となるので留意すること。			

■申込方法

申込期間内に「(2) 申込に必要な書類等」を揃え、提出先へ郵送してください。

(1) 申込期間 2019年4月22日(月)～2019年6月24日(月) <必着>

(2) 受講申込に必要な書類等

①	受講申込書 (様式1)	・本協会所定の受講申込書に必要事項を記入してください (コピー使用可)。 ・縦3cm×横2.4cm 無帽正面で申込3ヶ月以内に撮影した写真 (裏面に氏名を記入)を貼らずに1枚付けてください
②	「放課後児童支援員」 認定資格修了証写し	「放課後児童支援員」資格を取得されている方は、修了証の 写しを添付してください。

■受講申込受理通知書の送付

受講申込が受理された方には、受理通知書、払込取扱票を2019年6月28日(金)頃までに本人宛に発送します。到着しない場合は、お問い合わせください。

■その他

(1) 申込書類等の記載内容について

書類の記載内容に虚偽があった場合、たとえ資格取得後であっても資格を取り消されることがあります。

(2) 個人情報の利用目的について

申込書類等及びこれらに記載・貼付されている個人情報は、受講申込に関する業務のみに使用します。

■提出先・問い合わせ先

(特非) 日本放課後児童指導員協会 (開局時間: 月～金 10時～18時)

〒700-0818 岡山県岡山市北区蕃山町4番5号 岡山繊維会館4階

TEL (086) 224-4101 FAX (086) 206-4222 E-mail info@ja-acc.jp

※メールでのお問い合わせの場合は、info@ja-acc.jpの受信設定をお願いします。

2019年度 放課後児童専門育成支援師資格認定講習受講申込書

希望資格	放課後児童専門育成支援師		記入年月日：2019年 月 日		
フリガナ			性別	男 ・ 女	顔写真 貼付欄 (縦3cm×横2cm)
申込者氏名					
生年月日	昭・平	年 月 日生			
自宅住所	〒 —				
自宅電話番号	() —	自宅FAX番号	() —		
携帯番号	— —				
Eメールアドレス	@ ※アルファベットと数字等見間違えやすいものは、注釈や表現をはっきりさせて下さい。 携帯アドレスの方は info@ja-acc.jp の受信設定をお願いします。				
取得済の関係資格	教育や福祉に関する資格				
	資格名				
	() 都道府県が実施する「放課後児童支援員資格」を修了している。(※修了証コピー要添付) () 都道府県が実施する「放課後児童支援員資格」を受講中または予定である。 (基準省令第10条第3項1～10号に該当している)				
勤務先名			実働日数	() 0～199日 () 200～599日 () 600日以上	
勤務先住所	〒 —				
勤務先電話番号	() —	勤務先FAX番号	() —		

事務局記入欄			
受理日	年 月 日	番号	
入金	年 月 日	送付	年 月 日